

デンタル小町が通る

根本京子⑨

ねもと歯科クリニック院長



先日出席した女医を集めた勉強会は、アロマセラピーをどう歯科へ活用できるかというような内容でした。

ほかに、エステ業界の話やアメリカで人気というクリニック併設のデンタルスパ（エステ）などの話も楽しく、実際にデンタルスパを開業な

さっている先生から、具体的なお話を聞く機会があり、会は大いに盛り上がりました。印象的だったのは「時代はハンドとオーガニック（自然派志向）」というお話で、これは歯科でも通用する今年のキーワードではないかと勝手に思っています。

自然派志向のすすめ

私のクリニックでは開業当初から、初診時のほとんどの患者さんに、まずハンドクリーニングによる「術者磨き」を体験してもらっています。いきなり器具を使ったメカニカルなクリーニングと違い、患者さんよりラックスしてくださるので、気持ち良くて眠ってしまう方もいるくらいで

す。お口の中がきれいになってさっぱりするだけでなく、ハンドなので痛くないですし、歯科衛生士によるプロケアなので患者さんにブラッシングのゴールを体感していただけます。年配の方や女性に好評ですが、特に緊張されている

患者さんにはコミュニケーションを取りやすいのでおすすめです。「術者磨き」の目的は可能な限りバイオフィルムを落とす、ていくことなので、「この後、バイオフィルムを完全に取除くためにはメカニカルクリーニング（PMT）ですよ」というスムーズな流れになり

ます。

これからは使用するペースト（歯磨剤）をオーガニックなものにしたり、その方の体調にあったアロマを使ったり、笑顔のためのサービスとしてちょっとした時間にガムマッサージやリップマッサージも良いかもしれません。実際、アロマの香りは患者さんのためだけでなく、私やスタッフのためにも気持ちが落ち着き、和むのでとても良いと思います。

患者さんの中には、美容目的でクリニックを利用される方が確かに増えています。今年もそのためには常に勉強会での情報収集とスキルアップを目指していきたいと思えます。